

日頃は、学校教育にご理解とご協力いただきありがとうございます。昨年の12月に実施しました「学校教育に関するアンケート」の結果がまとまりましたので、お知らせします。



学校教育に関するアンケートの結果

1 アンケート回収数 児童：1239人 保護者：1048人 教職員：56人

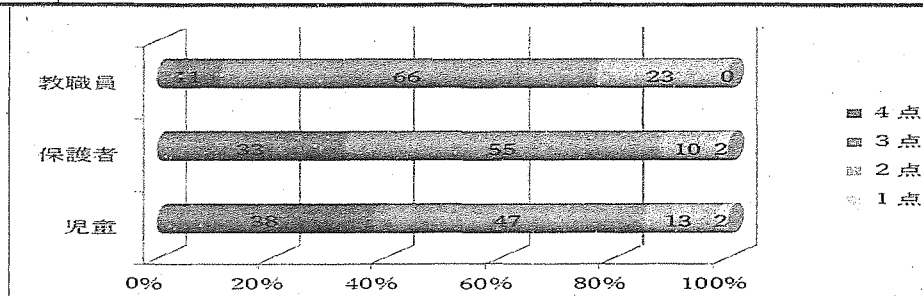
2 集計のまとめ

※ 各項目とも、上段=教職員 中段=保護者 下段=児童の回答を表します。

※ 回答は、4点：よくあてはまる 3点：ややあてはまる 2点：ややあてはまらない 1点：全くあてはまらない

<あいさつ>

| | |
|---|---------------------------|
| 1 | 子どもたちは、学校で進んであいさつができています。 |
| | 子どもは、家庭や地域であいさつができています。 |
| | 自分から進んであいさつをしている。 |



| | R3 | R2 |
|-------|-----|-----|
| 教職員平均 | 2.9 | 2.6 |
| 保護者平均 | 3.2 | 3.2 |
| 児童平均 | 3.2 | 3.2 |

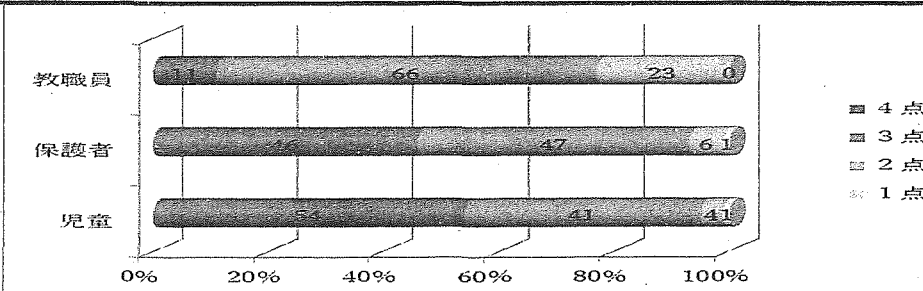
児童・保護者ともに、8割以上が、進んであいさつしていると答えています。教職員は8割以下にとどまっています。児童会が中心となって行っている「あいさつ運動」を継続するとともに、コロナ禍でもできる「会釈」も取り入れ、望ましい挨拶の習慣化に向けて、粘り強く指導していきます。



児童会の「あいさつ運動」

<思いやり>

| | |
|---|---|
| 2 | 子どもたちは、友達に優しく接したり、相手の気持ちを考えて行動したりすることができています。 |
| | 子どもは、友達に優しく接したり、気持ちを考えて行動したりすることができています。 |
| | 友達に優しくしたり、気持ちを考えて行動したりしている。 |

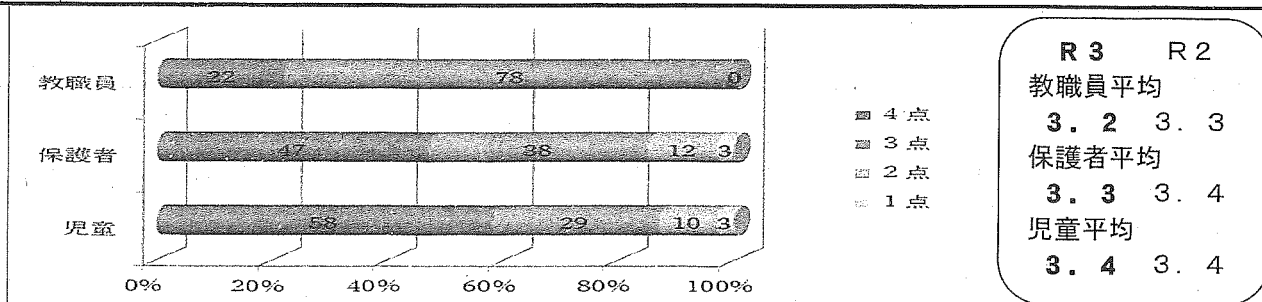


| | R3 | R2 |
|-------|-----|-----|
| 教職員平均 | 3.2 | 3.2 |
| 保護者平均 | 3.4 | 3.5 |
| 児童平均 | 3.5 | 3.4 |

児童・保護者ともに、9割以上が、友達に優しく接することができていると答えています。教職員は8割以下にとどまっています。どの児童も、友達と仲よく過ごしたいという願いをもって、毎日の生活を送っていますが、思った通りに行動できなかつたり、気持ちがすれ違ったりすることはあります。児童同士の様子をしっかりと見守り、今後も、よりよい人間関係づくりを目指した生活指導に取り組んでいきたいと考えます。

<体力>

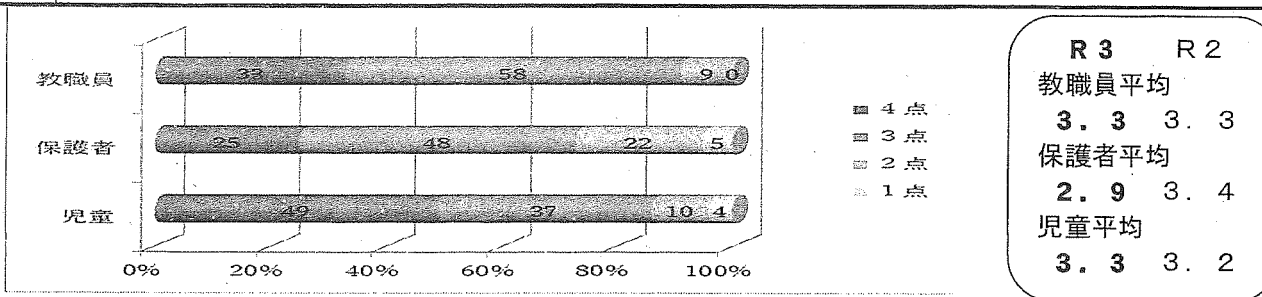
3 子どもたちは、制約された教育環境の中で、進んで体を動かしている。
 様々な制約があるものの、子どもは、学校で積極的に体を動かしている。
 体育の授業や休み時間には、思い切り体を動かしている。



三者ともに、8割以上が、進んで体を動かしていると答えています。学年によって運動場を使用できる時間が限られていたり、体育科の授業においてゲーム運動ができないなどの制約もあったりする中、児童は運動場でよく遊び、体育科の授業でもよく体を動かしています。感染症対策による制約の中でも運動量を確保できるよう、指導内容を検討して取り組んでいきたいと考えます。

<努力点>

4 子どもたちは、算数科の学習で、力の高まりを実感している。
 子どもは、算数科の授業で、力の高まりを実感している。
 算数科の学習を通して、自分に力がついたと思う。



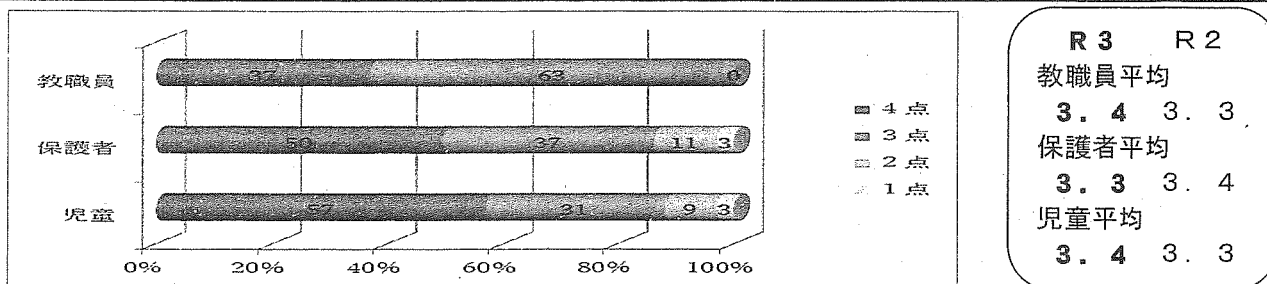
児童・教職員ともに、8割以上が、算数科の学習での力の高まりを実感していますが、保護者については8割未満にとどまっています。授業参観や学級懇談会を中止せざるを得ず、児童の様子を十分にお伝えできなかったことが一因ではないかと考えます。本年度は、単元の導入時に、児童の予想とずれが生じる課題を与えて疑問をもたせたり、過去に学んだ考え方を活用すれば自力で解決できる問題にアタックさせたりする工夫により、既習の知識や考え方を基に、単元を通して、自分たちで解決しようとする姿を目指しました。児童も、学校が目指す子どもの姿に迫る成長を見せ始めています。こうした姿を、来年度は、学年だより等を通じて積極的にお伝えできるようにします。



自分が見付けた考え方を交流する様子

<楽しさ>

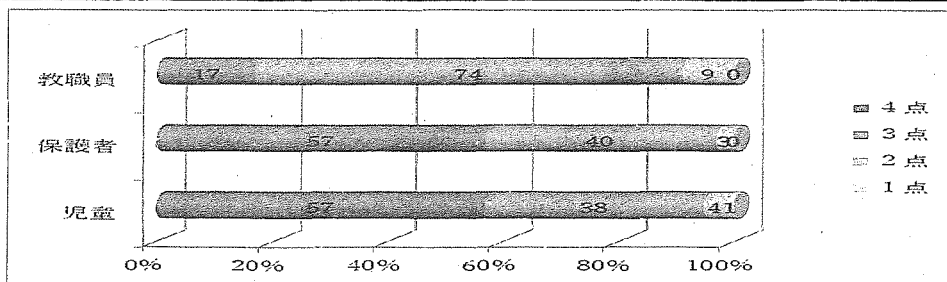
5 子どもたちは、学校での学習や生活を楽しむことができている。
 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。
 学校へ行くのが楽しい。



三者ともに、8割以上が、学校へ行くのが楽しいと答えています。昨年度より、児童の平均点もあがっています。しかし、まだ1割以上の児童が「そう思わない」と答えています。不安な気持ちを抱えている子どもたちのケアに努めながら、様々な変化にも対応できるような、たくましい心と体を育てていくことが必要であると考えます。

<けがの防止>

| | |
|---|------------------------------------|
| 6 | 子どもたちは、学校のきまりを守り、安全に生活することができている。 |
| | 子どもは、学校のきまりを守り、安全に気を付けて学校生活を送っている。 |
| | 学校のきまりを守り、安全に過ごしている。 |

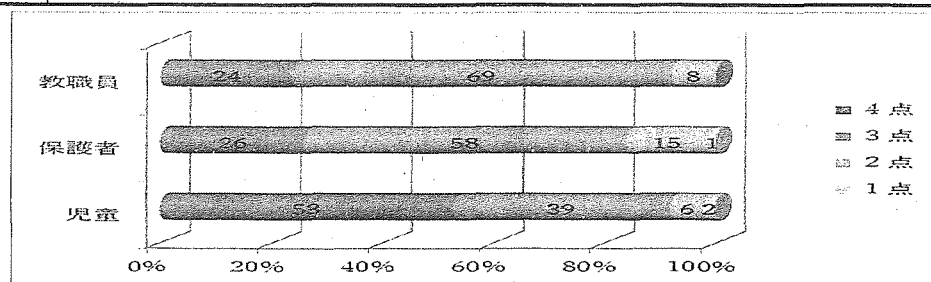


| R3 | R2 |
|-------|---------|
| 教職員平均 | 3.1 2.7 |
| 保護者平均 | 3.5 3.6 |
| 児童平均 | 3.5 3.4 |

三者ともに、9割以上が、安全に気を付けて生活できていると答えています。運動場の使い方のきまりをつくったり、保健委員会がけがの防止を呼びかけたりしたことにより、昨年度よりもけがの発生件数は減りました。しかし、医療機関を受診したけがは、2学期末の時点で昨年度より減っているものの100件以上ありました。今後も、安全な過ごし方を指導していきたいと考えます。

<防災意識>

| | |
|---|--------------------------------------|
| 7 | 子どもたちは、防災知識を身に付け、自分の身は自分で守ろうとしている。 |
| | 子どもは、実践的な防災知識を身に付け、自分の身は自分で守ろうとしている。 |
| | 火事や地震の避難訓練で、学んだことをしっかりと覚えている。 |



| R3 | R2 |
|-------|---------|
| 教職員平均 | 3.5 3.0 |
| 保護者平均 | 3.3 3.2 |
| 児童平均 | 3.4 3.4 |

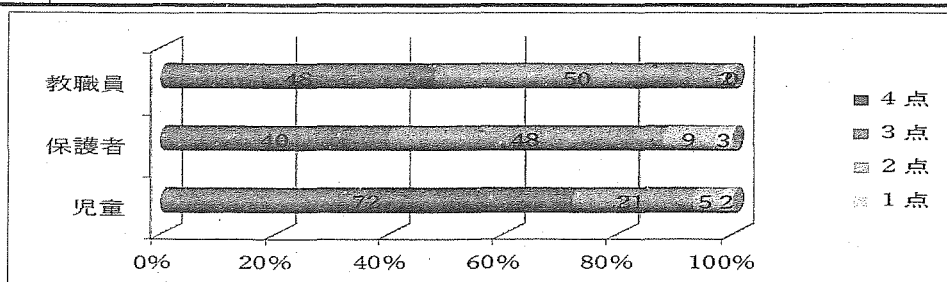
三者ともに、8割以上が、防災意識が高まっていると答えています。元名古屋市港防災センター長・吉村隆氏に講師を依頼し、実践的な避難訓練を目指して3年目となりました。いつ、どんな場所においても、児童が自分で自分の身を守ることができるように、今後も指導を続けていきます。また、保護者の皆様と共に、学校全体で防災意識を高めていければと思います。



名古屋市から配布されたヘルメットを着用して避難する様子

<教育相談>

| | |
|---|--|
| 8 | 子どもたちの話をよく聞き、指導について保護者に連絡を取っている。 |
| | 学校は、子どもの話をよく聞き、必要に応じて保護者との連絡をきめ細かく取っている。 |
| | 先生は、何かあったときには、きちんと話を聞いてくれる。 |

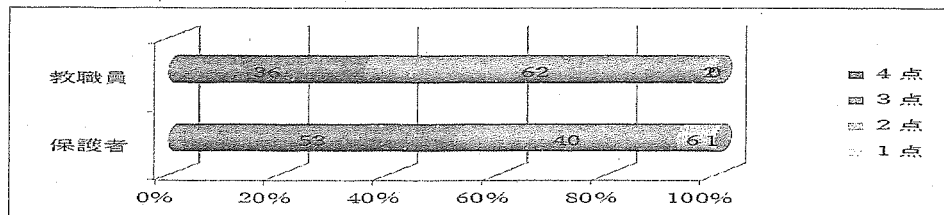


| R3 | R2 |
|-------|---------|
| 教職員平均 | 3.2 3.3 |
| 保護者平均 | 3.1 3.4 |
| 児童平均 | 3.6 3.5 |

三者ともに、9割以上が、話をよく聞いていると答えています。日常生活での会話や生活日記などのやりとりを通して、児童と教師間の対話が成り立っているのではないかと考えます。本年度から、スクールカウンセラーによる4年生の全員面談や転入生との顔合わせも始めました。児童が悩みを抱えたときに、大人のだれかにつながることができるよう、学校発信の教育相談体制確立に向けて、工夫や改善に努めていきたいと考えます。

<防犯>

9 学校は、子どもたちの安全な学校生活を守るため、防犯に努めている。
 学校は、門の施錠や解錠を始め、子どもたちの安全な学校生活を守るため、防犯に努めている。

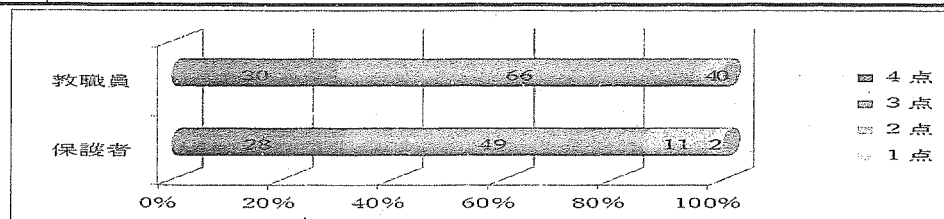


R 3
 教職員平均
 3. 3
 保護者平均
 3. 3

教職員・保護者ともに、8割以上が、防犯に努めていると答えています。しかし、「北門や西門の施錠が心配である」との具体的なご意見もいただきました。全ての門は、防犯カメラでチェックをしております。門の開け放しがないよう、より気を付けて参ります。特に西門は、児童の活動中に開閉する機会があるため、毎回施錠を確認する等、一層防犯に努めるようにいたします。

<情報発信>

10 学校は、学校の取り組みや子どもたちの様子を積極的に公開している。
 学校は、学年だよりやホームページなどを通して、子どもたちの様子を公開している。

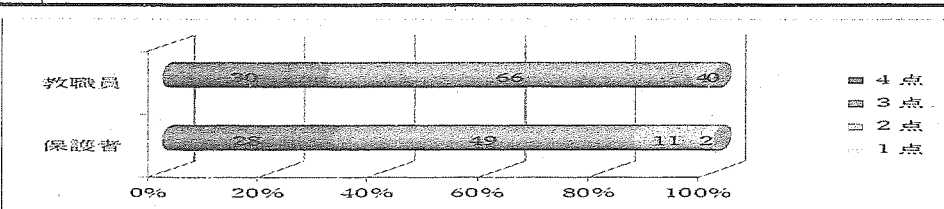


R 3 R 2
 教職員平均
 3. 3 3. 3
 保護者平均
 3. 3 3. 3

教職員・保護者ともに、8割以上、情報を公開していると答えています。一方で、「ホームページの更新がされていない」「もっと児童の様子が知りたい」というご意見もいただいています。ホームページの更新をしても、過去のページが閲覧できてしまうという問題が発覚したため、早急に対応していきます。ホームページは不特定多数の方が見ることができることをふまえ、学年だより、学校だよりを中心に、積極的にお子さまの様子をお伝えしていきたいと考えています。

<ボランティア>

11 学校は、ボランティアの力を積極的に活用している。
 学校は、地域やPTA、ボランティアの力を活用している。



R 3 R 2
 教職員平均
 3. 1 3. 3
 保護者平均
 3. 3 3. 3

教職員・保護者ともに、8割以上、ボランティアを活用していると答えています。昨年度に引き続き、感染症対策により様々な活動が制限されましたが、図書ボランティアによる図書室の整備、保護者の方による校外学習の見守り、地域ボランティアの方による登校の見守りなど、児童の安全や学校生活の充実に向けた取り組みにご尽力いただいています。皆様のおかげで、安心した学校生活を送ることができていることに改めて感謝いたします。

- ☆いただいたご意見・ご要望も紹介します。集約の都合上、一部まとめています。ご了承ください。
- 運動会や展覧会などの行事は、今後も学年別にするなど細分化してほしい。また、運動会は、親も見に行けるようにしてほしい。
 - 年度当初は保護者様の参観を前提に計画を進めています。しかし、実施については、来年度も新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら検討し、よりよい行事となるよう工夫していきます。
 - 学校を休んだ場合の授業の進捗や宿題等のフォロー体制を確立して、先生方の負担を減らすとともに、学校を休んだ児童並びに保護者の不安感を減らすようにやっていただきたい。
 - 各学級の臨時休業の際は、一人一台タブレットを活用して、家庭での学習が進むように工夫をして参りました。学校で授業を実施しているときのオンライン配信は、現時点では実施が難しい状態ですので、学習課題を連絡させていただく等、学習が滞らないようにしていきたいと思ひます。

他にも、たいへん多くの貴重な意見をいただくことができました。皆様からのご協力に心から感謝いたします。いただいたご意見は、今後の学校運営に活かして参りたいと思ひます。

学校だより 世帯数配布 西山から

令和4年3月発行 No.13

学校の今をお知らせします
名古屋市立西山小学校
電話(052)-701-5181

<https://www.nagoya-c.ed.jp/school/nishiyama-e/>

日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

令和3年度も、新型コロナウイルスの影響で、様々な行事の中止・縮小が余儀なくされた一年でした。しかし、運動会や展覧会等、子どもたちは様々な制約がある中でも、充実した一年にするために、本当によく頑張りました。

さて、今の情勢を見ると、まだまだ「with コロナ」の状況が続きそうです。そこで、今年度の反省及び学校教育アンケートを通して保護者の皆様からいただいた学校行事に関するご意見を踏まえた上で、令和4年度の計画を立てさせていただきました。1～5年生の保護者の皆様には、別紙「年間行事予定」を配付させていただきましたのでご確認ください。



令和4年度の行事予定について

1 4月・6月・9月・2月に授業参観を実施します。

今年度は、6月・9月・2月に授業参観を計画しましたが、9月・2月は、コロナの第5波・第6波に見舞われたため中止し、6月しか実施することができませんでした。こうした状況から、保護者の皆様からは、授業参観の実施を望む声が多く届いております。

そこで、令和4年度は、4月・6月・9月・2月の計4回の分散型授業参観を計画させていただきます。ただし、コロナの感染状況によっては中止せざるを得ない場合もあります。

2 年2回の個人懇談は、今年度同様、1回目を4・5月、2回目を10月に実施します。

保護者の皆様からは、「個人懇談を毎学期行ってほしい」といったご意見をいただきましたが、年3回の実施は、年間授業時数を確保するという観点から、難しいと判断しました。

また、「4・5月の個人懇談は不要」というご意見もいただきましたが、年度当初に、新しい担任が保護者の皆様からお子様の様子を教えていただいたり、お子様の学校生活の様子について担任からお伝えしたりする機会をつくることは、お子様についての理解を深め、今後の指導に生かしていくために必要であると考えています。今年度も、4・5月の個人懇談において、発達支援や学習支援等を目的とした個別の支援について相談される保護者も多く、どのような支援ができるかを共に考える機会となりました。必要に応じて、担任以外の教員による入り込み指導や取り出し指導の実施を検討する機会にもしていきたいと思っております。

3 春の体育的行事は5月に運動会を、秋の文化的行事は12月に展覧会を実施します。

秋の文化的行事につきましては、コロナ禍前は、学芸会と展覧会を隔年で実施していました。保護者の皆様から学芸会の再開を望む声も聞かれましたが、練習での密状態を避けることができないことや、実施予定日に感染拡大傾向にあった場合に展覧会以上に実施が困難になることから、現在の状況では学芸会の実施は難しいと判断し、令和4年度は展覧会を実施いたします。

4 5年生の中津川野外学習は、夏季休業中の7月23日(土)・24日(日)、

6年生の修学旅行は、10月18日(火)・19日(水)に実施します。

令和4年度の中津川野外学習は、密を避けるために同時に入所する人数を減らすという措置がとられます。したがって、1泊2日の実施となります。なお、西山小学校は夏季休業中の土日に実施することになりましたので、新5年生につきましてはご予約をお願いいたします。

令和4年度の週間課程について

令和4年度は、今年度同様、以下のような週間課程となります。お子様の新しい学年についてご確認ください。

【月曜日】

| | |
|-------|-------|
| 8:20 | 登校 |
| | 朝会・集会 |
| 8:40 | |
| 8:50 | 朝の会 |
| | 1限 |
| 9:35 | 放課 |
| 9:45 | |
| 10:30 | 2限 |
| | 放課 |
| 10:45 | |
| 11:30 | 3限 |
| | 放課 |
| 11:45 | |
| 12:30 | 4限 |
| | 給食 |
| 13:20 | 清掃 |
| 13:35 | 放課 |
| 13:45 | |
| 14:30 | 5限 |
| 14:40 | 帰りの会 |

【火・水・木・金曜日】

| | |
|-------|------|
| 8:20 | 登校 |
| | 朝の会 |
| 8:35 | |
| 9:20 | 1限 |
| | 放課 |
| 9:30 | |
| 10:15 | 2限 |
| | 放課 |
| 10:30 | |
| 11:15 | 3限 |
| | 放課 |
| 11:30 | |
| 12:15 | 4限 |
| | 給食 |
| 13:05 | 清掃 |
| 13:20 | 放課 |
| 13:30 | |
| 14:15 | 5限 |
| | 放課 |
| 14:25 | |
| 15:10 | 6限 |
| 15:20 | 帰りの会 |

【各学年・各曜日の授業時間数】

| | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
|-----|-----|-------------------------|-----|-----|-----|
| 1年生 | 5時間 | 5時間 | 5時間 | 5時間 | 5時間 |
| 2年生 | 5時間 | 5時間 | 6時間 | 5時間 | 5時間 |
| 3年生 | 5時間 | 委員会・クラブがある日は5時間、ない日は6時間 | 6時間 | 5時間 | 6時間 |
| 4年生 | 5時間 | 委員会がある日は5時間、ない日は6時間 | 6時間 | 6時間 | 6時間 |
| 5年生 | 5時間 | 6時間 | 6時間 | 6時間 | 6時間 |
| 6年生 | 5時間 | 6時間 | 6時間 | 6時間 | 6時間 |

特別支援学級「つくし組」新設のお知らせ

来年度4月より、西山小に特別支援学級（知的）「つくし組」を新設します。現在、令和3年度に5年1組が使用していた南校舎2階の教室（たんぽぽ組の隣の教室）を改築工事中です。

一人一人に合ったペースや方法で、少ない人数で勉強する学級です。通常学級の西山っ子も、特別支援学級の西山っ子も、それぞれのよさや違うところを大切にしながら、温かい気持ちでお互いを尊重し合い、仲よく学校生活を送れることを願っています。

